

2021 年度実施概要

学校名

姫路市立坊勢中学校

採択活動（単元）名

自分たちで守ろう！ふるさと坊勢の自然と環境

実施単元 ※実施した単元の数に応じて記載してください

単元名	学年	教科
1. 自分たちで守ろう！ふるさと坊勢の自然と環境	全学年	総合、理科 家庭科など

取り組みの概要

中学3年間を通して、持続可能な開発目標（SDGs）の「14海の豊かさを守ろう」を軸に、坊勢島の自然や環境、文化、産業を学ぶ単元開発の取り組みを行い、坊勢中学校の特色ある教育活動として、『海に親しむ・海を知る・海を守る・海を利用する』の海洋教育コンセプトマップを位置づけた活動の推進を行った。今年度も、新型コロナウイルスのまん延防止等重点措置や緊急事態宣言に伴う活動制限により、鳥ヶ内浜清掃（美化）、宿泊を伴う活動、地域行事、3学期魚講習会などが実施中止となり、代替案や新単元への変更に苦慮した。一方で、昨年度の緊急事態宣言で実施できなかった活動もできる限り、本年度の予算にて2・3年生が繰り越し実施できるように配慮した。

全学年

- ・ひょうご海の子作品展等に向けた絵画・作文募集
- ・坊勢中学校SDGsバッチ作り
- ・ひょうご出前環境教室『プラスチックゴミの問題点～地球規模で取り組む課題』

第1学年

- ・漁業体験実習『坊勢島の漁業や漁師について』
- ・坊勢漁業協同組合の環境活動（漁獲制限、海ゴミ回収、海底耕運、人工漁礁など）
- ・いえしま自然体験センター海洋実習（野外炊事、シーカヤックなど）
- ・魚類、軟体動物（腕足類・貝類）の解剖・調理実習
- ・坊勢海水浴場（鳥ヶ内浜）での漂着ゴミ・マイクロプラスチック回収調査
- ・姫路市立水族館の施設見学及び講話（海ガメ、漂着ゴミ問題）
- ・姫路市海上保安部の仕事、瀬戸内海（播磨灘）の水質調査（COD、pH、色度、透明度など）
- ・坊勢お魚講習会（干しガレイ、カレイの煮つけ）
- ・神戸市立水産体験学習館（乾のり作り体験）

など

第2学年

- ・坊勢で獲れる魚のペーパークラフト作り
- ・いえしま自然体験センター海洋実習（環境学習、坊勢カレー、シーカヤック）
- ・海藻の利用方法（人工イクラ）
- ・牡蠣殻石灰作り
- ・坊勢の生海苔を使った乾のり作り
- ・郷土の良さを伝えよう

・出前講座【お魚講習会】[中止]

など

第3学年

- ・海洋性生分解プラスチック実験
- ・海藻の利用と海藻肥料作り（人工イクラ、肥料コンポスト）
- ・坊勢お魚講習会（干しガレイ、カレイの煮つけ）
- ・地球の環境問題や持続可能な開発目標（SDGs）について
- ・海洋エネルギーの利用について
- ・環境調査（海の透明度、栄養塩）と水産資源の関係について
- ・坊勢島の養殖場見学（ハマチ、坊勢サバ、坊勢海苔、牡蠣）
- ・出前講座【お魚講習会】 ・坊勢お魚講習会 ・坊勢の食文化学習会[中止]

など

活動中の写真 2～3枚を添付ください。



第1学年 漁業体験船「第八ふじなみ」

※活動の様子は、神戸新聞にも掲載されました。



第1学年 漂着ゴミ・マイクロプラスチック調査



第3学年 海洋生分解性プラスチックの自然分解（西ノ浦港にて）

*上記を含めた本年度の活動は、別資料の『海洋教育通信～豊かな海に生きる～』に多く写真掲載する。